

J A M 政策NEWS

2003年9月29日 第2004 - 4号

【発行】J A M

【発行責任者】大山勝也

【編集】社会政策局

03-3451-2586

E-MAIL : syakai@jam-union.or.jp

第157臨時国会開会

9月26日、第157臨時国会が召集されました。

小泉首相の所信表明演説は、郵政三事業の民営化から教育基本法改正の取り組みまで、網羅的に触れただけでした。特に社会保障では、「年金、医療、介護は、社会保障の基本です。若者と高齢者が支え合う、公平で持続可能な社会保障制度を構築し、国民が安心して暮らすことができる社会を実現します。年内に改革案を取りまとめ来年の通常国会に法案を提出します。」と述べましたが、裏付けを欠き、楽観的な内容となっています。

また、今国会では、11月1日で期限切れとなる「テロ対策特別措置法改正案」の扱いが焦点となります。民主党など野党は改正案の徹底

審議を求めており、解散・総選挙をにらんで、対決姿勢を強める構えです。

なお、会期は10月31日までの36日間とされていますが、政府・与党は会期内の衆議院解散を盛り込んだ日程を組んでいます。

衆議院選挙の結果によっては、政権交代も十分ありうる状況にあります。加えて、衆議院選挙勝利の勢いをもって、来年夏の参院選・津田弥太郎の取り組みにつなげなければなりません。

選挙で一人ひとりの一票が、私たちの政策・制度要求実現の第一歩です。

JAM40万の力で衆院選勝利に向けた取り組みを進めましょう!!!

【衆院選・組織内候補】

神奈川5区 田中 けいしゅう 氏

【衆院選・準組織内候補】

新潟5区 筒井 信隆 氏